

運営：ガーデンプラス
サイト「ガーデンプラス」



▲庭の改装、新設を考えるユーザー向けのサイト「ガーデンプラス」。施工事例件数は8000件以上ある

庭・外構、ウェブ集客で28億円 473拠点で外回りリフォーム

8000件を超える事例

庭・外構のリフォーム案件をネットで大量に集客しているのが、ガーデンプラス(兵庫県神戸市)だ。2000年に事業を開始し、年々売り上げを拡大。前期は28億円で、今期は35億円を見込む。

同社のサイトでまず目に飛び込んでくるのが施工事例である「お客様の声」というコンテンツ。なんと、2月中旬で8692件の事例が掲載されており、エクステリア分野でこれだけの実績をウェブで公開している企業はそ

うそうない。

さらに、リフォームアターの両方の画像の掲載、実際の施工金額が表示されているため、問い合わせをする前にどんなリフォームがいくらで可能なのかも目安が付きやすくなっている。

加えて「施工ポイント」というコーナーがあり、ここではどのメーカーのどの商品を使ったのかという点と、その商品やプランを選択した理由まで掲載している。

「庭のリフォームをしたことがない人が多いので、数多く事例を載せています。これと似たような感じにしてほしいといわれることも多いです」(第二事業部・柳良亮部長)

「私の思いをそのまま図面にしていたで感謝」といった生々しい消費者の声も掲載されている。似た事例もコメントでされ、いくつかの写真を写しているうちに相談してみようという気持ち

▲ウェブだけで完結せず、実際のリアルシヨップも各地域に展開することで消費者の信頼を獲得することに努めている



ちにさせる。

月間の問い合わせ件数は非公開だが、リフォームと新築が半々。改修で多いのは「雑草対策。砂利敷きと防草シートやコンクリート舗装などを提案します。また、目隠し対策も多い。フェン

スや角柱などを使ったプランがよく採用されます」(第二事業部・柳良亮部長。平均単価は約100万円と年々上昇中だ。



第二事業部
柳良亮部長

気になった事例があればサイトから問い合わせが可能。その後は契約している施工店と連携して、現場調査プラン、見積もり、契約後に施工というよう流れになる。

沖縄以外は対応

ウェブでPRする拠点数は473拠点。直営4、フランチャリーチェーン加盟店が20。その他、パートナー店が約450ある。これにより沖縄を除く全国から問い合わせを受けられる。これも依頼が多い理由だ。

大きな売り上げを生み出せる理由はこのデジタルとリアル融合だ。「ガーデンプラスのポランタリーチェーンと直営店では展示スペースを併設リアル店舗で対応しています。店があることでリアルなニーズを把握してサービスに生かすことができます」(第二事業部・柳良亮部長)

また、他の紹介サイトと異なる点として契約、保証、工事費の回収を同社が行うことで、ユーザーへに安心感を提供できる。

2020年にはリアル店舗を40に拡大する考え。さらに、新たに始めた外壁塗装事業、エクステリアと組み合わせた提案を行い、新規分野のネット集客にも狙いを定める。「イエント」という外回りのリノベーションブランドを基軸に拡大する考えだ。

広い駐車スペースと遊べるウッドデッキの新築外構工事一式
No. 4015 2016年3月竣工 / 兵庫県 三田市 M.M様

施工場所 新築外構一式 施工金額 ¥4,000,000

施工ポイント

- クォーツサイトの色合いがオシャレなアプローチ
- アプローチ: アイシン スクエアストーン ナチュラル
- アプローチ照明: エカシユ グランドライト シンプル
- LED グランドライト1型
- 階段: アイシン スクエアストーン ナチュラル
- パデックの欄に可変らしいデザインのインナーロー
- 2はクォーツサイトを敷設し、芝生の帯地がナチュラルテイストを演出しました。

▲数多くの問い合わせを集める秘訣は「施工事例集」の質。写真や金額だけでなく、なぜ奇麗な庭になったのか、プランのポイントを解説している